

てっせいだより

令和8年度
vol.1

TESSIE NEWS LETTER

実際に触れて、体験！介護・福祉用具の勉強会が行われました

3月12日（木）「介護・福祉用具についての勉強会」を鉄西地区福祉のまち推進センター主催で開催されました。昨年も「すごくためになった！！」と大好評だったこの企画。今回は待望の第2弾です！

講師には前回に引き続き、株式会社マルベリーさんにお越しいただきました。会場には、お出かけが楽しくなるようなシルバーカーや車いす、お家中での移動を支える手すりなど、日々の暮らしをサポートしてくれる道具がずらりと並びました。実際に道具に触れた皆さんからは、「このシルバーカーは軽くて押しやすいね」「手すり一つで安心感が全然違うわ」といった声が上がっていました。カタログを眺めるだけでなく、実際に動かしてみたり、座り心地を確かめたりすることで、自分にぴったりの使い心地を実感できる、とても賑やかで楽しい時間となりました。

また、今回お配りした啓発品は、お食事に便利な「紙エプロン」、お口の健康を守る「口腔ケア用スポンジ」、そしていざという時に心強い「防災手ぬぐい」と、どれも日々の暮らしに寄り添うものばかりです。

「いつか」のために知っておくと、自分も家族もみんなが安心ですよ。これからも鉄西地区では、皆さんの暮らしがもっと明るく、心地よくなるようなきっかけをたくさん作っていきたいと思います。ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました！



地域の絆で命をつなぐ。Cネット会議でAEDの使い方を学びました

3月23日（木）鉄西会館にて「鉄西地区コミュニティネットワーク会議（通称：Cネット会議）」AED講習会が開催されました。今回の研修には、地元の北消防団鉄西分団を中心に6名の団員を講師として招きました。

講習では、人形を使って胸骨圧迫やAEDパッド（電極パッド）の装着などを体験しました。講師を務めた消防団の皆さんから、「リズムが多少ずれても、絶え間なく続けることが救命の鍵です」とアドバイスがありました。

昨今、公共施設やマンションなど、身近な場所に設置が進むAED。しかし、いざという時に正しく操作できなければ、救える命も救えません。参加者は講師の指導のもと、真剣な表情で訓練用AEDを操作し、救命の手順を一つひとつ確認していました。



もっと安心なまちへ。鉄西連合町内会定期総会を開催しました

4月24日（金）、鉄西会館にて今年度の総会が開かれました。昨年度の活動報告や今年度の計画について話し合い、すべての案が無事に承認されました。総会の後には、佐藤区長や向瀬市民部長も加わって懇親会が行われ、これからの町内会活動について皆さんで楽しく語り合いました。会場は終始にぎやかで、温かい雰囲気にもまれたひとときとなりました。また、長年わたしたちの地域を支えてくださった顧問の瀬野尾さんが、本日をもって退任されました。これまでの献身的なご尽力に、心から感謝申し上げます。

今年度も、鉄西地区ではたくさんの楽しい行事を予定しています。昨年に負けないくらい活気ある地域にしていきたいと思っておりますので、ぜひ皆さんのご協力とご参加をお待ちしております！



今年度も、地域の皆さんと手を取り合いながら、笑顔あふれる鉄西地区を目指して活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

発行元 鉄西連合町内会広報部

☎ 726-5285（鉄西まちづくりセンター内）
✉ tesseinews@gmail.com

